静岡薬剤耐性菌制御チーム通報 213　　2026.10.1

水害後の感染症(2)　レプトスピラ

静岡がんセンター　感染症内科　倉井華子

通報 211(https://hamamatsushi-naika.com/files/211.pdf)で記した水害後の感染症概論に続き、今回はレプトスピラ症についてまとめます。レプトスピラ症は、Leptospira 属菌によって起こる人獣共通感染症です。ネズミをはじめ、イヌ、家畜、野生動物などさまざまな哺乳類が保菌動物となります。レプトスピラは感染動物の腎臓に定着し、尿とともに環境中へ排出されます。ヒトは感染動物と直接接触するだけでなく、その尿によって汚染された水や土壌に触れることで感染します。

レプトスピラの疫学

感染症発生動向調査によると、2016 年 1 月から 2022 年 10 月末までに 29 都道府県から 273 例が届け出られ、このうち 257 例（94%）は国内感染例でした [1)]。国内の推定感染地では沖縄が 171 例（63%）と最も多く、 次いで鹿児島県 17 例（6%）となっています。患者は夏から秋に多く、発症日の判明した国内感染 242 例のうち 219 例（90%）が 7～10 月に集中しています。

感染原因として最も多いのは、水との接触です。国内感染 257 例のうち 206 例（80%）が水系感染と推定されていました。特に沖縄県では 171 例中 159 例（93%）を水系感染が占め、河川でのレジャーや労働などが感染機会となっています。一方、沖縄県以外でも 86 例中 47 例（55%）が水系感染であり、河川でのレジャーや労働、水田での農作業に加え、台風や大雨による水害に伴う感染も報告されています [1)]。

レプトスピラ症が水害後に問題となるのは、豪雨や洪水によって、動物の尿に由来するレプトスピラに汚染された水や泥と人が接触する機会が増えるためです。海外では台風や季節的な大雨による洪水後にアウトブレイクが繰り返し報告されています。国内でも、2018 年 7 月に兵庫県尼崎市で豪雨後の発症が、2019 年 10 月には福島県で台風による洪水後の発症が報告されています [1)]。

さらに、大野らは 2013 年 3 月から 2023 年 2 月までの 10 年間に国内で報告された 381 例を対象に、レプトスピラ症と自然災害との関連を検討しています [2)]。患者数は 9 月、次いで 10 月に多く、月別患者数と台風発生数との間には強い相関が認められました。この研究は生態学的研究であり、台風と個々の感染との因果関係を直接示したものではありませんが、国内においても台風や豪雨後の発熱患者ではレプトスピラ症を鑑別に挙げる必要性を示すデータといえます。

静岡県でも身近な感染症

レプトスピラ症は沖縄県での報告が多いことから、温暖な地域に限られた感染症と

いう印象を持つかもしれません。しかし、静岡県の自然環境にも病原性レプトスピラが存在することが確認されています。

静岡県環境衛生科学研究所が県内の動物と環境を調査した研究では、病原性レプトスピラの鞭毛遺伝子 *flaB* が、イノシシ 371 頭中 39 頭（11%）、ネズミ 95 匹中 6 匹（6%）から検出されました。また、野山や河川周辺から採取した「たまり水」55 検体中 5 検体（9%）からも検出されています。さらに、収容されたイヌ 96 頭のうち 8 頭（8%）が病原性レプトスピラに対する抗体を保有していました [3)]。これらの結果から、病原性レプトスピラは静岡県内の野生動物や水環境にも潜んでいることが分かります。

実際に県内では、天竜川での遊泳を契機として発症したレプトスピラ症も報告されています [4)]。したがって静岡県においても、河川でのレジャーだけでなく、台風や豪雨後の浸水地域での作業や泥かきなどを契機として、レプトスピラに曝露する可能性を考えておく必要があります

レプトスピラ症の症状には、発熱、頭痛、背部痛などがあり、腓腹筋痛、圧痛、結膜充血は特徴的といわれています。肝機能障害や黄疸が見られることがあります。レプトスピラの検出には専用培地が必要で、診断は、行政検査による PCR 法、ペア血清による顕微鏡下凝集試験法で行われ、PCR の検体は血清、尿、髄液が用いられます。経緯からレプトスピラ症は疑われた場合には、最寄りの保健所に相談をするのが良いと思います。

■参考文献

1) レプトスピラ症の発生状況. IASR vol 44.p 29-30. 2023 年 2 月号
https://id-info.jihs.go.jp/niid/ja/typhi-m/iasr-reference/11809-516r06.html
2) Ohno T, et al.: The Occurrence of Leptospirosis in Prefectures in Japan Related to Typhoons as a Disaster-Related Infectious Disease. 日本職業・災害医学会会誌. 2024;72(1):20-26.
http://www.jsomt.jp/journal/pdf/072010020.pdf
3) 村田 学博ら. 静岡県におけるレプトスピラの汚染実態に関する研究
静岡県環境衛生科学研究所報告 59 号 Page17-19(2017.07)
4) 島谷 倫次. 天竜川での遊泳が契機となったレプトスピラ症の一例. 浜松医療センター学術誌(2186-4608)11 巻 1 号 Page43-48(2018.02)
https://www.hmedc.or.jp/media/rec_019.pdf